

宮城県 南三陸町

★道の駅「さんさん南三陸」整備事業★

当町では東日本大震災の津波により失われた賑わいを取り戻すべく、志津川市街地に、道の駅「さんさん南三陸」を整備することとしています。

道の駅の建物内には、2つの大きな特徴を備えた東日本大震災伝承施設「南三陸311メモリアル」（下図赤枠）を整備します。

1つ目は、自然災害や防災について五感で感じ、自分ごととして考え、自ら発見する「ラーニング機能」です。語り部や現地視察を組み入れた「震災学習プログラム」を被災地ツーリズムとしていち早く全国展開したノウハウを最大限活用し、防災について主体的に学べる施設として整備します。

2つ目は、世界的な巨匠のアート作品により、訪れた人が自分自身と向き合い、人間の命、その重さとはかなさに思いを馳せ、言語を超えた感動に出会う空間を設けます。

このような特徴を備えた当町の震災伝承施設は、修学旅行や教育旅行、企業様の研修等にもご活用いただける施設です。

東日本大震災から10年、復興の総仕上げに向け、道の駅「さんさん南三陸」の整備にご支援いただけないでしょうか。



【連絡先】

南三陸町役場 企画課
地方創生・官民連携推進室

電話：0226-46-1371

メール：sousei@town.minamisanriku.miyagi.jp



<道の駅建物イメージ>